

東奔西走!



がんばります

黒田みち

くろだ

黒田みち ストーリー



守口市実家にて稚児行列(3歳)

誰もが豊かに 生きることができるように 日本共産党員に

大阪市立高校時代、どこで生まれ育っても誰にでも豊かに生きる権利(人権)があることを恩師や仲間達と学び、「悩み、困っている原因・矛盾を取り除くための活動がしたい。」と日本共産党に入党しました。

どの子も健やかに 育つことを最優先に 保育士として23年

新聞配達など3つのアルバイトをかけもちして保育士資格を取得。川西市立保育所に勤め、保護者や子ども達に寄り添い、共に成長できる保育を追求。「保育問題研究会」や「組合活動」を経験し、共同保育所の建設や学童保育所開設のための運動などその時々の問題解決に一生懸命活動してきました。

黒田さんに其れを祈ります

なくてはならない議員として

黒田議員には地域の方々からさまざまな相談や要望が寄せられています。すぐに駆けつけ、耳を傾け、調査し、議会ごとに持ち前のエネルギーで、粘り強く、ひたむきに行政に迫る姿は傍聴する私達の心を打つものがあります。小さなことから念願の市立川西病院へのバス路線も試験運行実施となりました。頼りにされ、なくてはならない議員として引き続いての活躍を願っています。

岡崎喜久子 美山台

三たび、宝の議席を

誰にもやさしく、道理と信念を貫く人、それが黒田さん。どんな困りごと、悩みごとにも、共に泣き、憤り、それを市政に活かし、「みんなに喜んでもらえる」のが「私の生きがい」という黒田さん。私達にとって「宝の議席」そのものです。「住んでよかった川西に」、三たび、ぜひ、黒田さんを市会へ送り出しましょう。

松岡正章 弁護士・甲南大学名誉教授

社会を変える先頭に 議員として

子ども達を取り巻く社会状況がどんどん悪くなっていくことを痛感、「自分にできることをやりきろう」と市議に挑戦。足を骨折するハプニングは、「バリアフリー」を実感、「街づくり」を考える良い経験になりました。

納得できるまで追及 2期8年の重み

保育所時代から住民・現場が一番で通ってきたので「やりたいこと」が一杯。

議員活動として、住民の方への議会報告や様々な相談活動を重ねています。調査・学習する中で、新しい仲間もたくさんでき、活動の幅がどんどん広がっています。

住民の願いをまっすぐ議会に届け、要求実現(子どもや障がい者の医療費無料化など2・3面掲載)。市政のムダや不正は許さない立場で中央北地区開発や国崎クリーンセンターなどへの税金投入のあり方を住民目線で厳しくチェック、改善を求めています。

心肺停止状態の方を
心臓マッサージで救助
感謝状をいただきました



田中廉 大和西



子ども達の未来のために

国が保育基準を引き下げて詰め込み保育に向かおうとしている今、国でも川西市でも子育て予算を拡充して子ども達が伸び伸びと育つ環境を築いてほしいと思っています。

私達子育てをする者の願いをまっすぐ受け止めて力を尽くしてくれる元保育士の黒田さんは力強い味方。心から期待します。

余田純子 保育士

みんなの幸せのために

私の息子が東畦野で、「ミラーが壊れて見えない」と黒田さんをお願いしたのですが、すぐに直してもらえ安心して運転できると喜んでいました。ほんの小さな事でも一生懸命に対応してみんなのために働いてもらえる黒田さんをまた議会にぜひ、送らなくてはと思います。乳幼児の医療費無料も議員になられた時からの提案。3歳までとはいえ、すごい事だと思います。大拍手です。

木田泰子 笹部

初心貫く真の議員

議員になれば「先生」になっていく人が多い中、黒田みちさんは初心を貫いて弱者を守るという信念を常に持ち続けています。今「強さを助け、弱さをくじく」政治がまかり通る。こんな政治に対し真っ向から反対を唱える人こそ真の議員ではないでしょうか。

私はこんな黒田みちさんを100%応援します。

古本雅俊 阪神クレジット・サラ金被害者の会「尼崎あすひらく会」会長

住民のくらし向上のため
議会ごとに一般質問



月の駅頭宣伝
(たんぼぼだより配布)や
議会ごとの報告会など



県立川西高校の
募集停止
撤回を求めて
県教育委員会と交渉



毎年恒例
「核兵器廃絶を求めて」
国民平和行進に参加